

<領域：人間と社会>

人間の尊厳と自立

問題 1 社会福祉の理念を発展させた人物に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 バンク-ミケルセン(Bank-Mikkelsen, N.)は、「ソーシャルロール・バロリゼーション(Social Role Valorization)」を提唱した。
- 2 ニイリエ(Nirje, B.)は、「ノーマライゼーション(normalization)の8つの原理」を提唱した。
- 3 ヴォルフエンズベルガー(Wolfensberger, W.)は、「エーデル改革」を提唱した。
- 4 リッチモンド(Richmond, M.)は、「ケースワークの7原則」を提唱した。
- 5 エリクソン(Erikson, E.)は、「自立生活運動の理念」を提唱した。

問題 2 Aさん(62歳, 男性, 要介護2)は, 2年前に筋萎縮性側索硬化症 (amyotrophic lateral sclerosis : ALS)と診断された。妻と自宅で過ごしたいと希望し, 訪問介護(ホームヘルプサービス)と訪問看護を利用している。最近, 症状が進行し, サービス担当者会議で, Aさんは, 「人工呼吸器はつけないで, 最期まで自宅で生活したい」と言った。

会議のあと, 妻は訪問介護員(ホームヘルパー)に, 「夫にはなかなか言えないのですが, 一日でも長く一緒にいたいので, 私は人工呼吸器をつけてほしいと思っています」と気持ちを伝えた。

次のうち, Aさんの妻に対する訪問介護員(ホームヘルパー)の提案として, 最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 「会議で話されていたAさんの意思が大切なので, 尊重しませんか」
- 2 「私にはわからないので, 医師に決めてもらってはどうか」
- 3 「Aさんに人工呼吸器をつけてもらったほうがいいですよ」
- 4 「Aさんとお互いの気持ちを話し合う時間をつくりませんか」
- 5 「病院や施設の情報が必要だと介護支援専門員に伝えてはどうか」